

# 佐伯通信

2016年5月(平成28) 第33号  
発行 佐伯泰英事務所 担当/新潮社 禁・無断転載

## スペイン人襲来

突然、ふだんマドリドの近郊に住むT女から電話があった。「箱根に着いたところ」とげんざりした声だ。亭主のサルバも日本人のT女とも40年以上の付き合いだ。「一家眷属を率いて日本観光」と宣った。

T女の父親が亡くなり、遺産分配をあてにしている大盤振る舞いだという。なんともスペイン的な発想だ。

箱根湯本は夜に着いて次の日の昼間には東京に発つという。減多に予定を変えることがない私は、翌朝みかんを連れて箱根のホテルに行った。サルバ、T女の夫婦を含めて七組の夫婦の大半がアンタルシアのセビリア生まれ、賑やかなこと半端じゃない。久しぶりに頭の奥から捻り出すアンタルシア弁で二時間ほど付き合った。T女の予定では大涌谷に上がるつもりだったが、例の噴火のせいで未だ立ち入り禁止だ。そこで湯本で数時間を過ごさざるを得なくなり、私を呼んだらしい。一行の半分は知り合いだが、

## 佐伯泰英 / 近刊のお知らせ

9月 2日	8月 4日	6月 7月
『らくだ』 6	『柳に風』 5 <small>「佐伯通信」第34号が入ります。 初版の初回出荷分のみ挟み込み</small>	『一首千両』 4 6月10日 『孫六兼元』 5 7月8日

《祥伝社文庫》  
新装改訂版

《完本 密命》  
発売予定

6月15日 《卷之十三》『追善 死の舞』

7月13日 《卷之十四》『遠謀 血の絆』

## ようこそ、古着屋の世界へ

(株)新潮社 新潮文庫編集部 佐々木勉  
「古着屋総兵衛影始末」「新・古着屋総兵衛」担当

いつもありがとうございます。佐吉でございます。新・古着屋総兵衛第12巻『死の舞い』、すごい展開になってまいりましたね。手に汗握るとはまさにこのことでございます。あのお方はどうなるんでしょう？ あの人たちは、いったい何なんでしょう!? 13巻が早くも待ち遠しいです。さてさて、ご存じのように「新・古着屋総兵衛」シリーズが12巻を数え、旧シリーズの「古着屋総兵衛影始末」シリーズの11巻を超えました！ 第零巻に当たる『光圀 古着屋総兵衛 初傳』を旧シリーズに加えると、12巻と12巻で並んだとも考えられます。ここで新潮文庫では、「ようこそ古着屋総兵衛の世界へ」的なキャンペーンを展開いたします。『光圀』『死闘』『異心』のはじまりの3冊をどーんと書店店頭にならべます。けなげな小僧さんたちやしっかりした女子衆、まだまだ頼りない手代の皆さん、特色ある技を持つ番頭さんたち、また、鳶沢村の心強い一族衆、そして男も惚れる総兵衛様。この陣容で降りかかる難事件・怪事件を解決してまいります。未読の方は、ラッキーです。24巻も楽しみがあるんですよ。まだまだ物語は続きます。今からは是非、読み始めて下さいませ！

**近刊・作品情報はこちらでもチェックできます。**  
<http://www.saeki-bunko.jp> 佐伯泰英 ウェブサイト 検索

2016年の「佐伯通信」は、佐伯泰英事務所が下記出版社の協力のもと発行いたします。  
 (株)新潮社、(株)文藝春秋、(株)角川春樹事務所、(株)双葉社、(株)光文社

もう何十年も会っていない。ホテルから湯本の駅まで往復する間に夫婦喧嘩する者あり、行方不明になる者あり、自由奔放な行動だ。

なにしろアジアは初めての連中だ。閑空に着くはずがフランスのストで一便乗り遅れ、福岡に着いたとか。広島辺りまで荷物なしの旅行で不満の溜まり放した。京都辺りから調子が出てきたというが、飛騨高山から箱根に前夜着いた一行は疲れ切っていた。私もみかんも二時間の出会いにへとへとに疲れた。アンタルシア風味を存分に思い出した。

爽やかな話題を一つ。末盛千枝子著『私』を受け容れて生きる(新潮社刊)、自伝エッセイを読んだ。末盛さんと私は渋谷の同じマンションに住んでいた時期がある。「すえもりブックス」の編集者として苦闘されていた時期で、こちらも売れない小説家だった。「私」の生き方を冷静に穏やかに見詰めたエッセイは、過剰にも物欲を追い求め続ける、ただ今の日本人が読むべきものだ。

「佐伯通信」第34号は、8月4日刊行予定の「新・酔いどれ小籐次5 柳に風」(文春文庫)に入ります。

**総発売中**

「吉原詣で 鎌倉河岸捕物控」金座裏の親分・宗五郎と番頭格の八百亀、豊島屋の隠居・清蔵らが、吉原からの帰り道、偶然浪人の強盗に出くわした……。大捕物の二十八巻。

**「鎌倉河岸捕物控」プレゼント企画!!**

「吉原詣で 鎌倉河岸捕物控」をお買い上げの方の中から抽選で〇〇名様に、オリジナル湯呑みをプレゼントいたします。詳しくは帯をご覧ください。

出版社からのお知らせ  
ハルキ文庫  
写真イメージです